

TI/TIE/TILE 型 膨張弁

概 要

TI型温度自動膨張弁は、8種類の弁ケージ（オリフィス）を組み替えることによって、広範囲な冷却負荷に対応できます。そのため、現場でも簡単に膨張弁能力の変更・調節ができます。

大形ダイヤフラムの使用により、安定した弁作動が得られ、また広範囲にわたり過熱度が一定です。冷凍から空調ヒートポンプまで幅広い用途に適しています。

特 徴

- 8種類の交換可能なケージ（オリフィス）によって広範なアプリケーションに対応
- 広範囲にわたり過熱度が一定
- ひだ付大形ダイヤフラムで安定した作動
- 入口に100メッシュのストレーナ装備
- 弁ケージのニードル部に耐キャビテーション材としてSUSを使用
- フレアナットの締め付けを容易にするため弁出入口にレンチ用平滑面を装備



写真はTIE型

仕 様

型 式	安全使用圧力 SWP	適応冷媒	蒸発温度 範 囲	均圧方式	感 温 筒 最高温度	継 手 in	キャピラリ 長 さ
TI (内均)	3.1MPa	R134a R22 R404A R407C R507	－45～＋20℃	内部均圧	75℃	3/8×1/2 フレア	1.5m
TIE (外均)		外部均圧		3/8×1/2 均圧管1/4フレア			
TILE (外均)	4.5MPa		R410A	－35～＋20℃		3/8フレア×1/2ろう付 均圧管1/2ろう付	

注) TI/TIE/TILE の過熱度調整スピンドルを、時計方向に一回転すると、Te=+4℃のとき静止過熱度は4K（℃）増加します。約0～11K（℃）の範囲で変化します。

定格能力 Q_n

1kW=0.284USRT=860kcal/h

シリーズ 型 名	ケージ サイズ	R134a		R22		R404A/R507		R407C		R410A	
		本体型式	kW（USRT）	本体型式	kW（USRT）	本体型式	kW（USRT）	本体型式	kW（USRT）	本体型式	kW（USRT）
TI (内均)	X	TI MW TIE MW	0.3 (0.09)	TI HW TIE HW	0.5 (0.14)	TI SW TIE SW	0.4 (0.11)	TI NW TIE NW	0.5 (0.14)	TILE ZW	0.6 (0.17)
	0		0.8 (0.22)		1.3 (0.37)		1.0 (0.28)		1.4 (0.40)		1.5 (0.43)
TIE (外均)	1		1.9 (0.54)		3.2 (0.91)		2.3 (0.65)		3.5 (0.99)		3.7 (1.05)
	2		3.1 (0.88)		5.3 (1.51)		3.9 (1.11)		5.7 (1.62)		6.2 (1.76)
TILE (外均)	3		5.0 (1.42)		8.5 (2.41)		6.2 (1.76)		9.2 (2.61)		9.9 (2.81)
	4		8.3 (2.36)		13.9 (3.95)		10.1 (2.87)		15.0 (4.26)		16.2 (4.60)
	5		10.1 (2.87)		16.9 (4.80)		12.3 (3.49)		18.3 (5.20)		19.7 (5.59)
	6		11.7 (3.32)		19.5 (5.54)		14.2 (4.03)		21.1 (5.99)		22.8 (6.48)

注1) 定格能力は、Te=+4℃、Tc=+38℃、過冷却度1K（℃）に基づいています。他の条件での能力については、12～14ページの能力早見表、もしくは15～17ページの補正係数を参照下さい。

注2) 上記表より大きい能力の弁につきましては弊社までお問い合わせ下さい。

型式の表示

例) TIE 3MC

TI	E	3	M	W
型 名	Eつきは外部均圧 Eなしは内部均圧	ケージサイズ (Xから6まで8種類)	冷媒種類 M=R134a, H=R22 S=R404A/507, N=R407C Z=R410A	チャージコード、Wは液チャージ

TI はドイツ生産のため、W表示でもチャージ方式は液チャージになります。

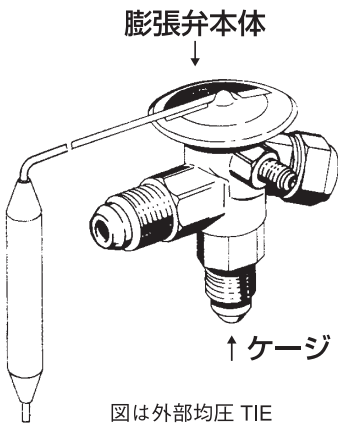
ケージ（オリフィス）

ケージ サイズ	型 式	製 品 No.
X	TIO-00X	064 109
0	TIO-000	064 110
1	TIO-001	064 111
2	TIO-002	064 112
3	TIO-003	064 113
4	TIO-004	064 114
5	TIO-005	064 115
6	TIO-006	064 116

注) 能力に合わせて必要なケージサイズを選定して下さい。また、ご注文の際は

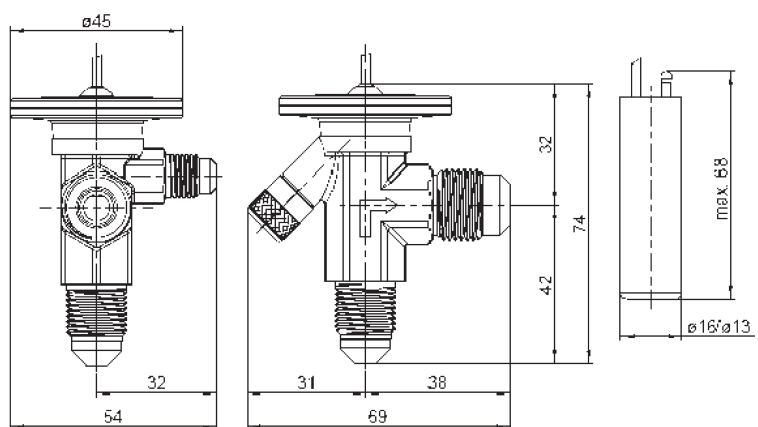
1. 冷媒種類
2. 均圧方式、内均か？外均か？
3. ケージサイズ

をお知らせ下さい。

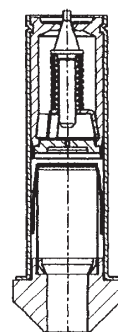


TI/TIE/TILE

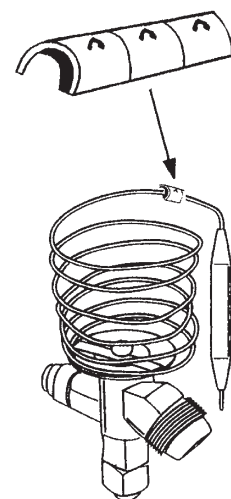
寸法と重量・TI/TIE



重量：0.4kg

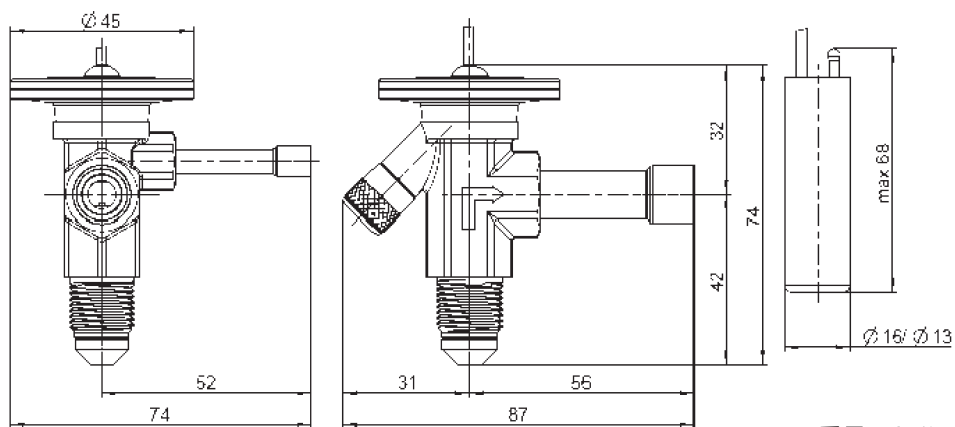


ケージ断面図



ケージサイズ識別クリップの取付
 注) TI 型膨張弁の配管接続を行うときに必ずケージに付属のクリップを感温筒のキャピラリに取り付けて下さい。クリップにはケージサイズ X, O, 1... が記載されているので、TI の能力が外部より分ります。

寸法と重量・TILE



重量：0.4kg